

薬物動態談話会 6 月幹事会 庶務幹事資料**1. 2024 年 6 月演習セミナー**

| 年度 | 参加数 | 参加会社数 | タイトル |
|--------------------|------|-------|---|
| 2024 年 (第 10 回) | 40 名 | 26 社 | 母集団薬物動態解析へのいざない —R で学ぶ確率・統計の基礎から— |
| 2023 年 (第 9 回) | 40 名 | 25 社 | 体内動態の変動要因を考慮した薬物動態の実践的解析を目指して |
| 2022 年 (第 8 回) | 32 名 | 21 社 | DDI 予測のための拡張型クリアランス概念の理解と数理モデルの構築 |
| 2021 年 (第 7 回) | 46 名 | 31 社 | IVIVE 法、アニマルスケールアップ法に基づく創薬段階における実践的なヒト PK 予測について考えよう |
| 2019 年 (第 6 回) | 46 名 | 31 社 | 独力で DDI ガイドラインを使いこなすために求められる基本的知識・技量とは？ |
| 2018 年 (第 5 回) | 43 名 | 29 社 | DDI 評価のための IVIVE: <i>In vitro</i> 実験からのパラメータ算出と数理モデルへの組み込み |
| 2017 年 (第 4 回) | 44 名 | 28 社 | Extended クリアランス概念に基づく、薬物間相互作用(DDI)の予測法 |
| 2016 年 (第 3 回) | 54 名 | 35 社 | <i>in vitro</i> 実験データに基づく <i>in vivo</i> 薬物動態パラメータの予測法(IVIVE) |
| 2015 年 (第 2 回) | 59 名 | 36 社 | DDI(薬物間相互作用)を計算からつかむ |
| 2014 年 (第 1 回) | 52 名 | 35 社 | クリアランスの概念(CLCP)、 <i>in vitro</i> から <i>in vivo</i> へのスケールアップ(IVIVE) |

講師側希望により 40 名までの参加人数としたが、満員締切り後の問い合わせが若干発生。

今年度も、昨年同様に参加者へのアンケートを実施予定。

→次回より新たな 3 年計画での開催を視野に、その内容等について現 3 年計画で対応くださった主任講師及び庶務担当常任幹事中心に今後検討し、計画を定める（主任講師の先生方との打合せを 8 月 1 日に予定）。

<事前対応>

- ・ R サーバー接続および負荷テスト：5/31（金）および 6/5（水）
→システムブロック発生企業に対して、サイトブロック解除対応を依頼
- ・ 講義資料及び演習問題の配布：6/12（水）
→Box 招待、圧縮ファイル添付送付、指定 Box へのアップロードのいずれかで共有
- ・ 予習用 R サーバーの稼働（接続再テスト兼用）：6/13（木）

<演習セミナー当日（6/21（金））>

- ・ 開催形式：現地開催（日本薬学会長井記念ホール）
- ・ グループ分け：8 グループ（5 人/グループ）
- ・ 講義＋演習＋グループ討議（発表有）で構成

<長距離移動が発生する講師への宿泊費提供>

- 今回長距離移動（京都、神戸→東京）が発生する主任講師およびチューターについて、以下の会計規定を読み替える形で提供を審議、提供させていただくこととした。

会計内規（VI. 交通費（例会・年会・セミナー・演習セミナー）支払額の項⑥）

⑥講演者が例会に参加する場合、幹事会であらかじめ承認された場合に限って宿泊費を 実費で支給する。但し、上限額は 15,000 円とする。

- 演習セミナーは朝からの開催となるため、今後も同様のケースが発生しうると考えられる。一方で、現在の規定では例会のみが明記されているため、演習セミナーについては今回のように都度例外対応することとなる。会計規定を例会に限らない記載にする、もしくは演習セミナーを追記することの是非を確認させていただきたい。

2. 入退会について（審議事項有り）

日機装株式会社様より、入会届を受領いたしました（別紙 1 参照、談話会 HP からの問い合わせ）。入会届を庶務幹事及び常任幹事（庶務担当）にて確認した結果、業態も問題ないため庶務幹事として入会を推薦したいと考えております。

入会についてご審議をお願いいたします。

なお、本幹事会で入会が認められた場合、2024 年度分会費として、内規および前例を参照に、3/4 年度分の 75,000 円をご請求予定です。

<入会に必要な要件> 会則に記載あり

2. 本会は医薬品の開発および評価における薬物の生体内動態研究の学問的並びに技術的情報の交換と産、学、官の相互研鑽交流を目的とする。
3. 会員はこの趣旨を実行し得るアクティブメンバーで、原則として 1 社 1 名を登録する。
6. 本会に新規に入会する者は現会員および会長の推薦を受ける。

<入会までのプロセス>

1. 入会申し込みを受けて、関連情報と入会届用紙を送付する。
2. 受領した入会届を庶務幹事及び常任幹事（庶務担当）に共有し、内容を確認する。
3. 内容に差し支えなければ、定例の幹事会で入会の可否を審議する。
 - * 幹事会で諮る際、現会員からの推薦が必要（会則 6）。
 - 推薦者は入会届を確認した庶務幹事または常任幹事が務めることが多い。
 - * 入会希望を受けるにあたり、取次をしてくださった幹事がいる場合は、その方から推薦いただいても良い。
4. 審議の結果、入会に異論なければ、会則 6. に記載の「現会員および会長の推薦」を受けられたものとする。
5. 幹事会での決定を入会日として、会費請求を行う。

なお、昨年度からの新規会員獲得活動において興味を示してくださっている株式会社三ツワフロンテック様は、下期入会見込みで 9 月幹事会での審議見込となっています

<会員数の推移> 2024 年 6 月 21 日現在（上記入会審議が承認されたとして）

| 年度 | 一般会員企業 | 特別会員 | 功労会員 | ISSX 会員 |
|------------|--------|------|------|---------|
| 2024 年（現在） | 72 社 | 74 名 | 18 名 | 0 名 |
| 2023 年 | 71 社 | 74 名 | 18 名 | 0 名 |
| 2022 年 | 73 社 | 75 名 | 18 名 | 0 名 |
| 2021 年 | 73 社 | 74 名 | 16 名 | 0 名 |

| 年度 | 一般会員企業 | 特別会員 | 功労会員 | ISSX 会員 |
|------------|--------|------|------|---------|
| 2024 年（現在） | 72 社 | 74 名 | 18 名 | 0 名 |
| 2020 年 | 71 社 | 74 名 | 15 名 | 0 名 |
| 2019 年 | 70 社 | 74 名 | 13 名 | 4 名 |
| 2018 年 | 68 社 | 73 名 | 15 名 | 6 名 |
| 2017 年 | 72 社 | 74 名 | 18 名 | 15 名 |
| 2016 年 | 72 社 | 75 名 | 17 名 | 24 名 |
| 2015 年 | 70 社 | 75 名 | 15 名 | 35 名 |
| 2014 年 | 70 社 | 74 名 | 16 名 | 40 名 |

3. 今後の例会日程

2024 年

| | | | | |
|---------|--------------------------|-----------------|----|------|
| 談話会セミナー | 8 月 28 日(水)-8 月 30 日(金) | クロス・ウェーブ府中 | 東京 | 仮予約済 |
| 9 月例会 | 9 月 27 日 (金) | 日本薬学会長井記念ホール | 東京 | 仮予約済 |
| 第 47 年会 | 11 月 14 日 (木) - 15 日 (金) | オークラアクトシティホテル浜松 | 浜松 | 仮予約済 |

26th North American ISSX and 39th JSSX Meeting: September 15-18, 2024

2025 年

6 月演習セミナーの日程は **2025 年 6 月 20 日 (金)** 又は **6 月 27 日 (金)** を候補として準備を進めます（候補予定変わらず）。2025 年 1 月幹事会で日程を最終決定予定です。実施計画案が整い次第、主任講師の先生に日程を確認します。

| | | | | |
|---------------|---------------------------------|---------------------|-----------|------------|
| 1 月例会 | 1 月 31 日 (金) | 東京ガーデンパレス | 東京 | 仮予約済 |
| 4 月例会 | 4 月 18 日 (金) | 千里ライフサイエンスセンター | 大阪 | 予約済み |
| 演習セミナー | 6 月 20 日 (金) or 27 日 (金) | 日本薬学会長井記念ホール | 東京 | 候補日 |
| 第 48 年会 | 11 月 20 日 (木) - 21 日 (金) | オークラアクトシティホテル浜松* | 浜松 | 仮予約済 |

14th International ISSX: September 21-24, 2024、40th JSSX : 10 月 20-23 日

2026 年

| | | | | |
|---------|--|-----------------|----|------|
| 4 月例会 | 4 月 17 日 (金) or 24 日 (金) | 千里ライフサイエンスセンター | 大阪 | 候補日 |
| 第 49 年会 | 11 月 12 日 (木) - 13 日 (金) 11 月 19 日 (木) - 20 日 (金) | オークラアクトシティホテル浜松 | 浜松 | 仮予約済 |

*2026 年以降の年会会場は予約又は仮予約済みですが、2024 年の年会終了後に 2025 年年会のお見積書を取得し、会の運営として成立するか判断してから最終決定いたします。

2027 年

| | | | | |
|---------|--|-----------------|----|------|
| 第 50 年会 | 11 月 11 日 (木) - 12 日 (金) 11 月 18 日 (木) - 19 日 (金) | オークラアクトシティホテル浜松 | 浜松 | 仮予約済 |
|---------|--|-----------------|----|------|

2028 年

| | | | | |
|---------|---|-----------------|----|----|
| 第 51 年会 | 11 月 9 日 (木) - 10 日 (金) 11 月 16 日 (木) - 17 日 (金) | オークラアクトシティホテル浜松 | 浜松 | 候補 |
|---------|---|-----------------|----|----|

4. 次回幹事会の予定

9 月常任幹事会（開催する場合）： 2024 年 9 月 27 日（金）、11:30～13:00

9 月幹事会： 2023 年 9 月 27 日（金）、17：00～19：00

場所： 日本薬学会 長井記念ホール、会議室 A・B

9 月例会： 9 月 27 日（金）13：30～16：30

以上

薬物動態談話会 会長

玉井 郁巳 先生

薬物動態談話会入会届

法人名:日機装株式会社

代表者氏名:甲斐 敏彦

入会会員及び連絡先

会員名(所属部署・職位):神保 陽一(インダストリアル事業本部 精密機器技術センター 開発部・部長)

住所(郵便番号):石川県金沢市北陽台3-1(920-0177)

TEL:076-257-4137

FAX:076-257-4209

E-mail:y.jinbo@nikkiso.co.jp

薬物動態研究に関与している主なスタッフと、その略歴、業績

1. 代表者名

神保 陽一(1999年入社 医療機器の研究開発を経て、再生医療および細胞工学の研究開発に従事)

2. 主なスタッフ

高橋 越史(製薬企業での毒性研究を経て2018年入社。腎細胞を用いた毒性及び薬物動態のモデル開発に従事)

森村 馨(製薬企業での毒性研究及び細胞開発を経て2022年入社。腎細胞を用いた製品開発に従事)

研究内容:創薬支援デバイスの研究開発

発表業績:Improvement of protein expression profile in three-dimensional renal proximal tubular epithelial cell spheroids selected based on OAT1 gene expression: a potential in vitro tool for evaluating human renal proximal tubular toxicity and drug disposition, N Ishiguro et al., Drug Metab Dispos, Vol.52, Issue 4, 1 Apr 2024

薬物動態研究部門の概要

(あるいは薬物動態の基盤となる御社の技術、例えば、分析技術や解析技術などの概要)

弊社では、ヒト初代近位尿細管上皮細胞を3次元培養することでヒト腎皮質に近い薬物トランスポーターを発現させた創薬研究用ヒト腎細胞(製品名3D-RPTEC)を製造販売しております。腎における薬物動態ならびに毒性研究に寄与できると考えております。

以上、薬物動態談話会において研鑽することは弊社にとって動態研究に貢献できると考えておりますので、薬物動態談話会への入会をお願い申し上げます。

2024 年 4 月 16 日

社名・所属部署:日機装株式会社 インダストリアル事業本部 精密機器技術センター 開発部

氏名:神保 陽一

御署名(捺印)

神保 陽一